

議長を除く11名の委員で、令和8年度一般会計補正補予算・国民健康保険特別会計補正予算を審査しました。

令和8年度

一般会計補正予算

【主な質疑】

歳入

《寄附金》

問 都市公園事業寄附金77万円は、用途を指定した寄附となっていないが、利害関係はあるのか。

答 寄附者の方が都市公園を見て整備が必要として寄附されたもので、利害関係はない。

歳出

《総務費》

問 箕輪スキー場が再開に至らなかったが、企画費297万円の弁護士委託料の増額は。

答 (株)新横向高原リゾートに係る事業継承と必要となる法律事務、また、増資・減資に係る業務、決算等の費用である。

問 弁護士への成功報酬はどの時点で発生するのか。

答 弁護士との委任契約書の中で、本案件が町と弁護士が認めた時に支払うとしている。契約期間内に解決しなかった場合には新契約期間に繰り越す。

問 幸野区公会堂エアコン整備事業の経緯は。

答 宝くじの社会貢献広報事業の一つ。昨年8月に県から通知があり、各行政区に通知を行い、幸野区が採択された。

《農林水産業費》

問 いわはし館西側外壁補修工事の要因は。

答 昨年11月に振興公社から雨漏りの連絡があった。経年劣化による雨漏りと思われる。

《商工費》

問 オーストラリア観光誘客に、町長がトップセールスに行った経緯は。

答 当初、職員1名のみの参加だったが、外務省の日豪友好協力基本条約五十周年事業の認定を受け、猪苗代町のプレゼンテーション交流会を実施することが決まり、大使館の一等書記官や、日豪協会の会長も参加されることから、町長の参加が決まった。



オーストラリアでのPR

《教育費》

問 重度のアレルギーにより、学校給食の代替として弁当を持参している保護者に対する補助の概要は。

答 アレルギーを持っているお子さんには代替給食で対応しているが、複数のアレルギーにより学校給食の代替として毎日弁当を持参している保護者に対する補助である。

問 中学校管理費で空気清浄機を配備する経緯は。

答 猪苗代中学校に空気清浄機13台配備を予定している。3月に学校教育施設へ110万円の寄附金があり、教育施設の基金も併せて活用し配備する。

あなたの声を審議しました

6月定例会で審議された「**請願**」の結果は次のとおりです。

区分	件名 請願者の氏名	紹介議員 氏名	付託 委員会	審議結果
請願 第1号	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願 福島県教職員組合 中央執行委員長 酒井 和紀 福島県教職員組合北会支部 支部長 渡部 栄一	鈴木 元	総務文教 常任委員会	採択
請願 第2号	免税軽油制度の継続を求める意見書提出に係る請願 株式会社DMCaizu 代表取締役 遠藤 昭二 長治観光株式会社 代表取締役 鈴木 裕久 株式会社オーディエンスサービス 代表取締役 渡部 正人	鈴木 元	総務文教 常任委員会	採択

【審議した議案と可決状況】

件名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	結果
	長友海夢	山内浩二	大高佐代美	渡部一登	星野あけみ	瀧田勝昭	渡辺真一郎	五十嵐ミエ子	後藤公男	関沢和人	鈴木元	長澤操	
「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	採択
免税軽油制度の継続を求める意見書提出に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	採択

※賛成「○」、反対「×」、議長「議」、欠席「欠」、同数の場合には議長が採決に加わる。

委員会提出議案 総務文教常任委員会

国の『被災児童生徒就学支援等事業交付金』による十分な就学支援を要請する意見書

【提案理由】 東日本大震災によって経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学・修学を保障するため、令和9年度においても、全額国費で支援する「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、十分な就学支援に必要な予算確保を行うこと。

【提出先】 復興大臣、文部科学大臣、総務大臣、財務大臣

賛成全員 可決

免税軽油制度の継続を求める意見書

【提案理由】 地域の冬季観光産業と雇用を守り、スキー場の安定的な運営を支えるため、令和9年4月以降も、索道事業者がスキー場の整備に使用する圧雪車及び降雪機等の動力源に供する軽油について、本則税率の負担が生じないよう、国会及び政府関係機関に対して免税軽油制度の継続を求めること。

【提出先】 財務大臣

賛成全員 可決